



イタリア料理
Quinto Quarto
5/4



☎5761-7225 東和泉1-18-7中川ビル3F 営業=午後6時~11時 (ラストオーダー 9時)、月曜・木曜休み (臨時休業あり)

狛江駅南口ロータリー近くにある「5/4 (Quinto Quarto)」は、多彩で奥深い本格的なイタリア料理を提供するレストラン。

川崎市多摩区にある1日1組限定のレストランとして知られる「ヴァリアンテ」のオーナーシェフ當麻尚章さん(44)が、イタリア各地に伝わる郷土の味をできる限り再

本格イタリア料理の味を徹底して再現



現して提供しようと昨年11月にオープンした。本場の味を提供することに徹底してこだわり、チーズやパスタ、ワインなど食材の多くをイタリア各地から取り寄せている。また、魚介類の多くは川崎市宮前区の中央卸売市場北部市場に出かけて最良の物を選んでいる。



前菜、メイン料理、パスタ、デザート、コーヒーのコース料理(3,500円(火・水・日曜のみ)、5,000円、7,500円、価格は税込)が基本で、そのほかに仕入れた素材に応じたアラカル

トを提供する。写真は羊のカラブリア風(2,400円・写真左の下左は4人前)、タチウオのベッカフィーコ(1,900円、写真左の下右)、コチのアクアパッツァ(4人前3,700円(時価)、写真左の上)、アマトリチャーナ(1,500円、写真下)。

テーブルとカウンター合わせて16席の店内は静かで落ち着いた雰囲気、予約が望ましい。また、乳幼児連れは不可。妻の友恵さんがパリススタとパティシエールを担当する。

5年前にアパレルメーカーのデザイナーから料理の道に転身した當麻さんは「多くの人に本格的なイタリアの料理と文化の魅力を知っていただきたいです」と話している。



當麻さん

とれたて 農産物直売所

飯田美郎さん(68)は、年間約30種の野菜とカキ、レモン、甘夏ミカンなどの果樹を栽培、端境期を除き、通常7~10種を畑脇の直売所で販売している。

力を入れているのはナスで、作付け間隔を広げ、実を1枝に1個に限るなどいねいに栽培し、11月まで収穫する。9月以降はミニトマト、モロヘイヤ、オクラ、11月下旬からダイコン、ハクサイ、ホウレンソウなどを販売する。平成27年に狛江市などが実施したCSA(地域が支える農業)に参加、家庭の野菜クズをミミズコンポストで堆肥にし、有機肥料を使った地域循環型農業に取り組み、市民3人がボランティアとして手伝っている。飯田さんは「多くの地域の人に支えてもらいながら、味がしっかりした野菜作りを続けていきたい」と話している。

飯田美郎さん



所在地=和泉本町1-14
販売=原則火・木・土曜日(4~6月・11月は火・土曜日)
時間=午前8時30分~売り切れまで



9月の 狛江農産物



ナス

ナスは年中売られているが、旬は6月から9月。世界中で栽培され、日本でも奈良時代から食用にされ、各地でさまざまな形や大きさの品種が栽培されている。料理も和食、洋食、中華と非常に多い。市内ではほとんどの農家が栽培し、夏と秋の2回、出荷する農家もある。皮の表面に傷がなく、色艶が良く、ヘタのトゲが張り、持った時に重みがあるものを選ぶと良い。早めに食べるのが良いが、保存する場合は低温と乾燥に弱いので、ラップでくるんで冷蔵庫の野菜室へ。

ラグビーワールドカップ2019 ひろばね 絵手紙や音楽で盛り上げよう 絵手紙の輪

ラグビーワールドカップ2019を絵手紙や音楽で盛り上げようと20日(土)のパブリックビューイングに合わせて絵手紙ひろばと駅前ライブが催される。

絵手紙ひろばは、初めてエコルマホールのロビーを使い、午後3時から6時まで来場者にラグビーをテーマにした絵手紙をかいてもらい、会場に貼り出す。さらに「絵手紙発祥の地-狛江」実行委員会の委員と、これまでに開いた絵手紙ひろばの参加者がかいたラグビーをテーマにした絵手紙(写真上)数十点を展示する。実行委員が絵をかいた大型パネルを貼り、応援メッセージを寄せ書きしてもらう。

また、狛江駅北口の噴水ステージで午後5時から駅前ライブを開催、東京都公認ヘブンアーティストの「どやどや楽団」(写真左)が約30分にわたって「The Ice Cream Rag」などを演奏する。同楽団は洗足学園音楽大学打楽器コースの女性4人のグループで、打楽器でクラシックやポップス、アニメソングなど幅広いジャンルの曲を各地のイベントやライブハウス、学校などで演奏している。いずれも入場は無料。

問い合わせ☎3430-4106一般財団法人 狛江市文化振興事業団。



つなげよう 音楽の架け橋



令和元年 狛江・多摩川花火大会 13万人が光の芸術にうっとり

多摩川の夜空に打ち上げられる花火

令和元年 狛江・多摩川花火大会(狛江市観光協会主催、狛江・多摩川花火大会実行委員会企画運営、狛江市共催、川崎市後援)が8月7日(土)に開催された。

平成27年に市制45周年を記念して開催された花火大会から4年ぶりで、打ち上げ会場の多摩川緑地公園グランド周辺の河川敷には約13万人(狛江市側約8万人、川崎市側約5万人)

の人が詰めかけ、夏の夜空を彩る趣向を凝らした約5,000発の花火に歓声を上げていた。

ステージ・セレモニーでは、狛江市の太鼓ユニット「Switch!」は女性メンバー6人が勇壮な太鼓の演奏を披露、続いて主婦パフォーマンス集団「コマエンジェル」がユーモアをたっぷりのパフォーマンスを演じて大きな拍手が贈られていた。

FM狛江が14日に開局 周波数は85.7MHz

狛江市にコミュニティFMが14日(土)に開局する。

狛江市に住んだり、事業を営んでいる「狛江人」のためのメディアをめざして、市内で酒類販売を営む名古屋FMが14日(土)に開局する。狛江市に住んだり、事業を営んでいる「狛江人」のためのメディアをめざして、市内で酒類販売を営む名古屋FMが14日(土)に開局する。

7月31日(土)に総務省から運営に当たる狛江ラジオ放送株式会社(松崎学社長)に予備免許が交付された。周波数は85.7MHzに決まり、スタジオを中和泉1-2-6プラザエクセル201号に設け、アンテナなどの送信設備は、市の協力を得て市の防災センターに設置する。

災害時は防災情報を発信



スタジオで番組を収録

するが、通常は自社で制作した番組を中心に1日24時間送信。インターネットでも受信できる。

狛江の地域情報をはじめ音楽や生活情報などの番組を提供する予定で、番組を進行するパーソナリティには、市内外の音楽家や演劇関係者、能楽師、主婦など約100人が参加、開局に向けて制作に取り組んでいる。

14日(土)午前11時にエコルマホールで開局記念式典を催し、パーソナリティの紹介、イズミスイングオーケストラのジャズ演奏、コマエンジェルのパフォーマンスが披露される。

本放送は11月からの予定。同局では「番組を聴いた人と一緒に狛江のラジオ局を育てていきたい」と話している。

問い合わせ☎5761-7755狛江ラジオ放送。



河川敷に並んだ灯ろう

多摩川で灯ろうまつり 約500基が河川敷に彩る

多摩川灯ろうまつり(多摩川灯ろうまつり実行委員会主催、狛江市観光協会後援)が22日(土)に多摩水道橋下流の多摩川で催され、訪

れた人たちは河川敷を彩る約500基の灯ろうを静かに見つめたり、カメラやスマホで写真を撮ったりしていた。

この催しは、ボランティアの市民が中心になり、世界平和と環境保全を願って続けているもので、夏の夜の伝統行事として親しまれている。昨年から河川敷に並べる方式に変更され、名称も「灯ろうまつり」に変更された。

住まいと暮らしの調和を創る
新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間
健康優良100年住宅
リフォーム、全面改装 大得意
ご相談、プランづくり無料 建築士専門家が対応します
0120-565-321 フリーダイヤルまでお気軽に! 受付時間9:00~18:00 土日営業
トーン トーン トーン
URL▶http://www.token-h.co.jp Email▶info@token-h.co.jp 狛江市若戸北1-7-9